

立命館大学大学院 入学試験要項 2025

Ritsumeikan University Graduate School Application Guidelines

(2025 年 4 月入学 / April 2025 Enrollment)

政策科学研究科 Graduate School of Policy Science

博士課程前期課程

- ・一般入学試験（日本語基準）
- ・一般入学試験（英語基準）
- ・社会人入学試験
- ・外国人留学生入学試験（特別相互推薦・日本語基準）
- ・学内進学入学試験
- ・飛び級入学試験

博士課程後期課程

- ・一般入学試験（日本語基準）
- ・一般入学試験（英語基準）
- ・社会人入学試験

Master's Program

- ・ Regular Admissions (English-based)

Doctoral Program

- ・ Regular Admissions (English-based)

■大学院入試情報サイトに掲載している「入学試験要項（研究科共通）」もあわせて確認してください。

– Please check the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)” posted on Ritsumeikan University Graduate School Entrance Examination Information Website.

■不測の事態により入学試験要項の記載内容に変更が生じた場合は、「立命館大学大学院入試情報サイト」(<https://www.ritsumei.ac.jp/gr/>)でお知らせします。

In case the contents of Application Guidelines need to be changed due to unforeseen circumstances, the information will be updated on “Ritsumeikan University Graduate School Entrance Examination Information Website” (<https://www.ritsumei.ac.jp/gr/en/>).

目 次

CONTENTS

<博士課程前期課程>	
人材育成目的・ポリシー	1
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	2
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料	
II. 出願資格・要件	3
III. 出願前の事前相談	5
IV. 出願書類一覧	6
V. 出願書類の提出	10
VI. 選考方法・受験票	11
1. 選考方法	
2. 受験票	
VII. 合格発表	12
VIII. 長期履修制度	13

<博士課程後期課程>	
人材育成目的・ポリシー	15
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	16
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料	
II. 出願資格・要件	17
III. 出願前の事前相談	18
IV. 出願書類一覧	19
V. 出願書類の提出	22
VI. 選考方法・受験票	23
1. 選考方法	
2. 受験票	
VII. 合格発表	24

出願前の個別審査について（該当者のみ）	25
---------------------	----

出願書類様式	47
--------	----

<Master's Program>	
Human Resource Development Purposes and Policies	27
I. Admission Method, Number of Students Accepted and Schedule	28
1. Admission Method and Number of Students Accepted	
2. Schedule	
3. Application Fee	
II. Eligibility Requirements	29
III. Contacting a Prospective Supervising Professor prior to Your Application	31
IV. Required Documents	32
V. How to Submit Application Documents	35
VI. Screening Method and Examination Sheet	35
1. Screening Method	
2. Examination Sheet	
VII. Notification of Results	36

<Doctoral Program>	
Human Resource Development Purposes and Policies	37
I. Admission Method, Number of Students Accepted and Schedule	38
1. Admission Method and Number of Students Accepted	
2. Schedule	
3. Application Fee	
II. Eligibility Requirements	39
III. Contacting a Prospective Supervising Professor prior to Your Application	39
IV. Required Documents	40
V. How to Submit Application Documents	43
VI. Screening Method and Examination Sheet	43
1. Screening Method	
2. Examination Sheet	
VII. Notification of Results	44

Individual Preliminary Screening (Only if applicable)	45
-------------------------------------------------------	----

APPLICATION FORM	47
------------------	----

*以下の事項は「入学試験要項（研究科共通）」で確認してください。

– Please also check the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)” which includes important informations below.

- ・ 出願手順について How to Apply / Application Process
- ・ 出願上の注意事項 Points to Note when Applying for Admission
- ・ 大学院入学資格について Qualification for Admission to Graduate Schools
- ・ 入学試験受験にあたって Points to Note when Taking a Graduate School Entrance Examination
- ・ 入学手続について Enrollment Procedures (Information)
- ・ 学費およびその他納付金について Tuition and Fees
- ・ 奨学金・授業料減免・研究助成制度について Scholarships, Tuition Reduction Scheme Available for International Graduate Students
- ・ 過年度入学試験問題について Past Examination Papers
- ・ 受験生の個人情報の取り扱いについて Handling of the Personal Information of Applicants

・ TOEIC®, TOEFL® は Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。

博士課程前期課程

人材育成目的・ポリシー

I. 理念・目的

本研究科は、現代社会の政策課題の発見と解決を促す知識の生産および人材育成の場であることを通じて、諸学の実践的総合による社会的要請への応答を目的としています。

II. 人材育成目的

政策科学研究科博士課程前期課程では、現代社会の政策課題の発見と解決を促す知識の生産および人材育成の場であることを通じて、諸学の実践的総合による社会的要請へ応えるという目的を達成するため、そこに学ぶ者について、現代社会が直面する政策課題を正確に理解し、適切な解決策を創造するために不可欠な研究能力の育成と実務能力のステップアップを目指しています。そして、政策科学の研究を通じて社会の諸問題に取り組むより高い能力を身につけた人材を輩出することを、本課程の目的としています。

III. アドミッション・ポリシー

政策科学研究科博士課程前期課程では、現代社会が直面する政策課題を正確に理解し、適切な解決策を創造するために不可欠な研究能力の育成と実務能力をステップアップさせるという教育目標・人材育成目標を掲げていることから、次のような学生の入学を望んでいます。

- ①社会の問題について、広く興味を有し、
- ②それらの諸問題の解決策を追求することを欲し、
- ③多角的なアプローチにより、既存のディシプリンを刷新しうる柔軟な思考力と幅広い視野を持ち、
- ④論理的思考力に優れた諸君

IV. カリキュラム・ポリシー

政策科学研究科博士課程前期課程の現代社会が直面する政策課題を正確に理解し、適切な解決策を創造するために不可欠な研究能力の育成と実務能力をステップアップさせるという人材育成目的達成のための課程を以下のようなカテゴリーに分けて編成しています。

リサーチ・プロジェクト：領域横断的な教員の共同研究チームを組織し、それぞれのチームによる共同研究プロセスに学生が参加するプロジェクト型研究指導を行っています。研究課題や研究方法の特性に応じて、①公共政策クラスター、②環境開発クラスター、③社会マネジメントクラスター、の3つのクラスターを設定しています。

政策科学研究科目：政策科学研究には、現実の政策課題の理解と解決のために必要な「学知の総合力」が求められ、「総合」の対象となる個々の分節化された知識要素を以下のカテゴリーにわけて科目を開講しています。

- ①公共政策関連科目
- ②環境開発関連科目
- ③社会マネジメント関連科目
- ④共通科目
- ⑤外国語科目
- ⑥地域共創研究プログラム

V. ディプロマ・ポリシー

政策科学研究科博士課程前期課程では、現代社会が直面する政策課題を正確に理解し、適切な解決策を創造するために不可欠な研究能力の育成と実務能力をステップアップさせる人材を育成することを目的とし、2年以上在学して、正規の授業を受け、所定の単位を修得するとともに、必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査および最終試験に合格した場合、政策科学研究科博士課程前期課程の人材育成目標の達成とみなし、修士課程学位を授与します。

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	入学試験方式	募集人数
政策科学専攻	一般-J 一般入学試験（日本語基準）	5名
	一般-E 一般入学試験（英語基準）	5名
	社会人 社会人入学試験	若干名
	留(特推) 外国人留学生入学試験（特別相互推薦・日本語基準）	5名
	学内 学内進学入学試験	若干名
	飛び級 飛び級入学試験	若干名

・出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
7月	2024年5月23日(木) ～2024年6月6日(木)	2024年 7月7日(日)	2024年 7月13日(土)	2024年 7月18日(木)	一般-J 学内
		書類選考	—	2024年 7月18日(木)	一般-E
9月	2024年7月18日(木) ～2024年8月1日(木)	2024年 9月7日(土)	2024年 9月14日(土)	2024年 10月3日(木)	一般-J 学内
		書類選考	—	2024年 10月3日(木)	一般-E 留(特推)
12月	2024年10月10日(木) ～2024年10月24日(木)	書類選考	—	2024年 12月5日(木)	一般-E 留(特推)
2月	2024年12月19日(木) ～2025年1月9日(木)	2025年 2月11日(火)	2025年 2月12日(水)	2025年 2月27日(木)	一般-J 社会人 学内 飛び級

- ・「Ritsui-Mate」での出願登録は、出願期間初日の10:00（日本時間）から可能です。
- ・災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsui-Mate」ならびに「研究科ウェブサイト」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。
- ・大学の一斉休暇中は、電話・窓口・メールでの質問は受け付けられません。

3. 入学検定料

入学検定料	入学試験方式
35,000円	一般-J 社会人 留(特推) 学内 飛び級
5,000円	一般-E

- ・出願期間内に納入してください。
- ・納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用してください。詳細は『「入学試験要項（研究科共通）」1. 出願手順について (3)入学検定料について』を参照してください。

Ⅱ．出願資格・要件

※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の 2025 年 3 月 31 日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（25 ページ参照）に政策科学部事務室に照会してください。

※最終学歴が中国の 3 年制の大学（専科）の者など、最終学歴が中国の大学であり『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項（2）証明書類の提出について【中国の大学にかかわる証明書】』の基準を満たしていない者は、事前の個別審査が必要です。個別審査については 25 ページを参照してください。

- (1) 大学*を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者
*学校教育法第 83 条の大学（わが国の大学における学部の正規の課程）
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（* 1）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（* 2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者（平成 28 年文部科学省令第 19 号）
- (5) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における 16 年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (6) わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (8) 旧制大学等を修了した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 1 号）
- (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 9 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 2 号）
- (10) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で 22 歳以上の者もしくは本研究科入学までに 22 歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者（本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む）（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 10 号～第 12 号）
- (11) 飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者（* 3）
- (12) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳以上の者または本研究科入学までに 22 歳に達する者（* 3）

* 1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。

* 2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号（* 1）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

* 3 (11)または(12)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、25 ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

一般－J 留学生の方も出願できます

出願資格・要件の(1)～(12)のいずれかに該当し、本学に来学して受験できる者。

※日本国籍を有しない者で、出願時点で 2025 年 3 月 1 日以降も有効な在留カードを有していない者は、2 月実施入学試験の出願を受け付けません（特別永住者を除く）。

出願時に在留カードを有していても、2025 年 3 月 1 日より前に退学や卒業などの事由で在留カードが無効となる場合があります。その場合は自分で在留資格を更新するか、修学可能な別の在留資格に変更するか、新規に取得する必要があります。

※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

※日本語を希望指導言語とする者が対象です。

一般－E 留学生の方も出願できます

出願資格・要件の(1)～(12)のいずれかに該当する者。

※英語を希望指導言語とする者が対象です。論文・レポート等の執筆も英語で行います。

※大学院の授業内容を理解できる程度の英語能力を必要とします。

社会人

出願資格・要件の(1)～(12)のいずれかに該当し、入学時点で 2 年以上の職業経験（NPO 活動や主婦・主夫としての経験も含む）を有し、その経験を政策研究に結びつけ得る者で、本学に来学して受験できる者。

※日本国籍を有しない者で、出願時点で 2025 年 3 月 1 日以降も有効な在留カードを有していない者は、2 月実施入学試験の出願を受け付けません（特別永住者を除く）。

出願時に在留カードを有していても、2025 年 3 月 1 日より前に退学や卒業などの事由で在留カードが無効となる場合があります。その場合は自分で在留資格を更新するか、修学可能な別の在留資格に変更するか、新規に取得する必要があります。

※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

留（特推）【特別相互推薦】

わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者で、出願資格・要件の(1)～(8)、(10)～(12)のいずれかに該当し、大学教員か研究機関に所属する者でかつ本研究科専任教員と面識のある者が記入する人物紹介状を準備することができ、更に本学の専任教員の推薦を受けた者。

※本試験は、出願時において海外に居住しており、本学に来学して受験できない者を対象とします。

※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

学 内

つぎの(1)～(2)のすべてに該当し、本学に来学して受験できる者。

- (1) 立命館大学政策科学部 4 回生に在籍し、2025 年 3 月に卒業見込みの者（アメリカン大学との共同学位プログラムまたは交換留学制度による留学からの帰国者については、5 回生についても出願資格を有するものとする）で、3 回生秋セメスター終了時に卒業要件の修得単位が 100 単位以上ある者（副専攻科目はパッケージを満たしていない場合を含む）

※転編入学生については、3 回生で 36 単位以上修得していること（編入学にあたって認定された単位はこれに含めない）。

- (2) 外国語については出願時に卒業に必要な単位をすべて修得済みの者

※外国人留学生については、指定された外国語科目・単位数をすべて修得済みであること。

※転編入学生については、卒業に必要な単位をすべて修得済み、あるいは履修中であること。

飛び級

つぎの(1)から(3)のすべてに該当し、本学に来学して受験できる者。

- (1) 立命館大学政策科学部 3 回生に在学している者
- (2) 3 回生、第 5 セメスター終了時に卒業要件単位を 80 単位以上修得している者
- (3) 3 回生、第 5 セメスター終了時に累積 GPA が 3.95 以上である者

【入学資格】

- (1) 立命館大学政策科学部 3 回生を終了している者
- (2) 3 回生、第 6 セメスター終了時に卒業要件単位を 100 単位以上修得している者
- (3) 3 回生、第 6 セメスター終了時に累積 GPA が 3.95 以上である者

Ⅲ．出願前の事前相談

一般－Ｊ 社会人

必須ではありません。ただし、研究指導を希望する教員に、指導可能かどうか事前に相談したい場合は、コンタクトを取ることができます。詳しくは、政策科学研究科のウェブサイトを参照してください。

URL: <https://www.ritsumei.ac.jp/gsps/admission/contact.html/>

一般－Ｅ

出願期間前に、研究指導を希望する教員に、指導が可能であるかについて事前相談することが必要です。

留（特推）【特別相互推薦】

出願には本研究科専任教員の「推薦書」【様式 PS 4】、大学教員または研究機関に所属する者でかつ本研究科専任教員と面識のある者が記入した「人物紹介状」【様式 PS 7】が必要です。出願期間前に、「人物紹介状」【様式 PS 7】作成者を通じ、推薦者となる本研究科専任教員に指導が可能であるか相談してください。

学 内

不要

飛び級

出願には、本研究科専任教員の「推薦書」【様式 PS 4】が必要です。出願期間前に、推薦者となる本研究科の専任教員に相談してください。また、副研究科長とも事前に面談してください。副研究科長への面談申し込みは、政策科学部事務室に伝えてください。

〈本研究科専任教員への連絡方法〉

研究科ウェブサイトや研究者データベース等でメールアドレスを公開している教員に対しては、直接メールにて申し出てください。

■研究科ウェブサイト

<https://www.ritsumei.ac.jp/gsps/introduce/professor/>

■研究者学術情報データベース

<https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP>

連絡先公開のない教員と連絡をとりたい場合は、指導を希望する教員を明確にしたうえで、政策科学部事務室までメールを送信してください。

■政策科学部事務室連絡先

gsps-adm@st.ritsumei.ac.jp

Ⅳ. 出願書類一覧

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、10 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式					
		一般-J	一般-E	社会人	留(特推)	学 内	飛 び 級
(1)	入学試験志願票	○	○	○	○	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	△	△	○	△	△
(3)	卒業（見込）証明書	○	○	○	○	○	—
(4)	成績証明書	○	○	○	○	○	○
(5)	在学証明書	—	—	—	—	—	○
(6)	志望理由書	○	○	○	○	○	○
(7)	研究計画書	○	○	○	○	○	○
(8)	卒業論文またはゼミ論文の要旨	△	△	—	△	—	—
(9)	卒業論文またはゼミ論文	—	—	—	—	○	—
(10)	日本語能力を証明する書類	△	—	△	△	—	—
(11)	英語能力を証明する書類	—	○	—	—	—	—
(12)	推薦状	—	○	—	—	—	—
(13)	職業経験に関する報告書	—	—	○	—	—	—
(14)	本研究科専任教員の「推薦書」	—	—	—	○	—	○
(15)	人物紹介状	—	—	—	○	—	—
(16)	学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書	△	△	△	△	—	—
(17)	教育職員免許状の授与証明書	△	△	△	△	—	—
(18)	長期履修制度申請書	□	—	□	—	—	—
(19)	勤務先証明書	□	—	□	—	—	—

○：必須、△：該当者のみ、□：希望者のみ、—：不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷し、顔写真を貼付したもの

※顔写真：3ヶ月以内に撮影した、肩より上、無帽、無背景のカラー写真（縦 3 cm × 横 2.4 cm）

写真は加工・補正をしないでください。

(2) 外国籍志願者情報 【様式 GS 1】

日本国籍を有しない者のみ

(3) 卒業（見込）証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

※外国の大学を修了した者については、学位の取得が確認できること

【中国の大学を卒業または卒業見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学は含まない】

卒業（見込）証明書に代えて、以下の書類を印刷して提出してください。

〈卒業した者〉

「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」(「教育部学历证书电子注册备案表」の英語版)

〈卒業見込みの者〉

「Online Verification Report of Student Record」(「教育部学籍在线验证报告」の英語版)

(4) 成績証明書 (原本)

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

(5) 在学証明書 (原本)

(6) 志望理由書 【様式 PS 1】

(7) 研究計画書 【様式 PS 2-1】

(8) 卒業論文またはゼミ論文の要旨 【様式 PS 3】

出願時までのゼミ等での成果物(卒業論文やゼミ論文等)の要旨を提出することができます。

- ・既に卒業論文を提出した者は、【様式 PS 3】を用いて卒業論文の要旨を提出することができます。
- ・まだ卒業論文を提出していない、または卒業論文という仕組みがない者は、ゼミでの論文・レポートの要旨を提出することができます。それらに類するものがない場合は、提出は不要です。
- ・成果物が日本語または英語で執筆されている場合は、その成果物(=卒業論文またはゼミ論文等)も併せて提出することができます。日本語または英語以外の言語で執筆されている場合は、成果物そのものの提出は不要です。

(9) 卒業論文またはゼミ論文 (自由様式)

出願時までのゼミでの成果物

- ・既に卒業論文を提出した者は、卒業論文を提出してください。
- ・卒業論文を未提出の者は、3回生時のゼミ論文Ⅱ(「政策構想演習Ⅱ」)を提出してください。卒業論文計画書(「政策構想演習Ⅲ」)を既に提出した者は、併せて提出してください。

(10) 日本語能力を証明する書類 (コピー可)

- ・「日本語能力試験」(JLPT) N1の「合否結果通知書」または「認定結果及び成績に関する証明書」
- ・「日本留学試験」(日本語)の「成績確認書」または「成績通知書」など、受験番号が確認できるもののいずれか

※提出は任意です。ただし、大学院の研究では「日本語能力試験」(JLPT) N1合格相当の日本語能力が必要です。

※第一言語が日本語の者、修了(または見込み)の高等教育機関における学習言語が日本語の者は、提出の必要はありません。

(11) 英語能力を証明する書類

1) 試験種類・得点

- ・TOEFL iBT®テスト・TOEFL iBT® Home Edition：スコア 79 点以上
※ Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します (MyBest™ スコアは活用しません)。
- ・TOEFL ITP®テスト：スコア 550 点以上
- ・IELTS (IELTS Indicator も可)：スコア 6.0 以上

のいずれか

ただし、以下のいずれかの基準を満たす者は上記の英語能力を証明する公的証明書の提出は免除

1. 英語圏*の国籍を有する者

*アンティグア・バーブーダ、オーストラリア、バハマ、バルバドス、ベリーズ、カナダ、ドミニカ国、グレナダ、ガイアナ、アイルランド、ジャマイカ、マルタ、ニュージーランド、セントクリストファー・ネイビス、セント・ルシア、セントビンセントおよびグレナディーン諸島、トリニダード・トバゴ、英国、米国

2. 卒業／修了（または見込み）の高等教育機関における学習言語が英語の者

本要件に基づく免除希望者は、出身大学（大学院）で学部（大学院）の教育カリキュラムが英語で実施されている旨を証明した書類の原本を提出してください（学部長など、責任者の署名が必要）。

2) 提出書類

- ・ TOEFL iBT[®]、TOEFL ITP[®] テストの場合は、Score Report のコピー
- ・ IELTS の場合は成績証明書（Test Report Form-TRF）のコピー

3) 有効期間

該当する入学試験の出願期間開始日から起算し、過去 2 年以内

(12) 推薦状（書式自由、2 名から各 1 通）

最終学校在学時ゼミナール教員、アカデミックアドバイザーもしくはそれに準じる人物（現職社会人の場合は上司でも可）2 名が作成し、評価者が厳封したものを提出してください。

本研究科専任教員が「推薦状」を発行する場合は、推薦者による事務室への直接提出も許可します。

提出期間は当該入試の出願期間とします。

推薦者の方へ

ご記入いただいた推薦状は、立命館大学大学院政策科学研究科大学院生になるための選考書類となります。

本推薦状の様式は自由です。以下の項目について日本語または英語でご記述ください。

1. 推薦者ご本人について（氏名、所属機関名、役職、所属先住所、電話番号、E-mail、日付、署名）
2. 推薦者と志願者との関係
3. 志願者の学力について
4. 志願者から明確に立命館大学大学院政策科学研究科において学ぶ意欲を感じられる点について
5. 志願者の人柄について
6. 志願者の英語能力について
7. もし志願者の弱点、短所をあげるとすれば、どのような点であり、また本人はそれを補うためにどのような努力をしていると感じられるか

なお、推薦状は推薦者ご自身にて厳封してください。

また、ご記入頂いた推薦状の内容について、確認のためご連絡差し上げる場合があることをご了承ください。

(13) 職業経験に関する報告書（自由様式）

これまでの職業経験（NPO 活動や主婦・主夫としての経験も含む）の内容とそこから得られたことをどのように大学院での研究に結びつけようと考えているか、について 2,000 字程度で説明してください。

※志願受付番号および氏名を記載してください。

(14) 本研究科専任教員の「推薦書」【様式 PS 4】

推薦者による事務室への直接提出も許可します。提出期間は当該入試の出願期間とします。

(15) 人物紹介状【様式 PS 7】

大学教員または研究機関に所属する者でかつ本研究科専任教員との面識のある者が記入してください。

(16) 学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書（原本）

II. 出願資格・要件(2)で出願する場合のみ

(17) 教育職員免許状の授与証明書（原本）

II. 出願資格・要件(10)で出願する場合のみ

(18) 長期履修制度申請書【様式 PS 5】

長期履修制度による入学を希望する者のみ（※詳細は 13 ページを参照してください）

(19) 勤務先証明書【様式 PS 6】

長期履修制度による入学を希望する者のみ（※詳細は 13 ページを参照してください）

2. 注意事項

- (1) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項（1）氏名の記入方法』を参照してください。
- (2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 出願書類の提出

1. 出願書類の提出

出願期間内に入学検定料を納入のうえ、所定の出願書類を提出してください。

出願書類の提出は本人による郵送に限ります（出願期間最終日の消印有効）。国外からの出願は出願期間内必着です。

出願書類の到着状況は、自身が利用したサービスの追跡サイト等で確認してください。提出された書類に不備がある場合は連絡します。

〈日本国内から出願する場合〉

- ① A4 サイズの書類が折らずに入る封筒を用意してください。
- ② 「Ritsu-Mate」 から「宛名ラベル」 をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

〈日本国外から出願する場合〉

- ① A4 サイズの書類が折らずに入る封筒を用意してください。
- ②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

2. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 政策科学部事務室

〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150

電話（072）665-2080（直通）

Ⅵ. 選考方法・受験票

1. 選考方法

一般－J 社会人

(1) 選考方法

書類選考、筆記試験および面接試験を総合評価し、合格者を決定します。

(2) 試験科目

筆記試験	小論文（政策に関するテーマについて、論理的に文章を書く力をはかります。）	【40 分】
面接試験	入学後の研究計画等について試問します。	

(3) 試験時間割

入室・説明	第 1 時限 筆記試験	入室・説明	第 2 時限 面接試験
10：20～10：30	10：30～11：10	13：00～	13：30～

(4) 試験会場

立命館大学大阪いばらきキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

一般－E 留（特推）【特別相互推薦】

書類選考（出願書類）により合格者を決定します。

ただし、本学研究科が必要と判断した場合は、電話、メール、WEB 等でのインタビューを行うことがあります。

学 内 飛び級

(1) 選考方法

書類選考および面接試験を総合評価し、合格者を決定します。

面接試験では、入学後の研究計画等について試問します。

(2) 試験時間割

入室・説明	第 1 時限 面接試験
13：00～	13：30～

(3) 試験会場

立命館大学大阪いばらきキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

2. 受験票

一般－J 社会人 学 内 飛び級

受験票は試験日の約 1 週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『入学試験要項（研究科共通）』4. 入学試験受験にあたって (2)受験票について』参照）。

一般－E 留（特推）【特別相互推薦】

「Ritsu-Mate」からダウンロードできる受験票は、受験番号の確認に使用します。ダウンロードは合格発表日約 1 週間前から可能です（『入学試験要項（研究科共通）』4. 入学試験受験にあたって (2)受験票について』参照）。

Ⅶ. 合格発表

合否結果は合格発表日の 10：00 に「Ritsu-Mate」で発表します。合格者には合格発表日当日に、志願者本人の住所へ入学手続に関する案内を発送します。

出願書類提出後、書類送付先を変更する場合は、氏名、受験番号および変更後の新住所等を政策科学部事務室へ連絡してください。

入学手続については、『「入学試験要項（研究科共通）」5. 入学手続について』を参照してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」URL

<https://www.ritsumei.ac.jp/gr/exam/supplement.html/>

※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

VIII. 長期履修制度

1. 「長期履修制度」概要

本制度は、博士課程前期課程・修士課程・専門職学位課程に入学する者を対象とし、在学中に職業を有することにより、学修・研究時間を充分に取ることが出来ず標準修業年限で修了することが困難な場合、標準修業年限を超え、在学年限（4年）の範囲内の期間において計画的に教育課程を履修することを目的とした制度です。

2. 申請資格

入学時に職業を有する者であって職業を有したまま修了しようとする者。
ただし、「一般入学試験（日本語基準）」「社会人入学試験」を受験する者に限る。

3. 申請方法

(1) 申請書類

① 「長期履修制度申請書」【様式 PS 5】

申請書の「申請理由」にはつぎの内容を記入してください。

- ・長期履修制度を申請する理由
- ・長期履修が許可された場合の履修・研究計画

② 「勤務先証明書」【様式 PS 6】（勤務先が発行するもの）

(2) 申請書類の提出について

長期履修制度の申請を希望する者は、出願開始日の3週間前までに政策科学部事務室に申出のうえ、入学試験出願時に、上記の申請書類を他の出願書類と共に送付してください。

また、申請理由にその旨をあわせて記入してください。

4. 審議

提出された書類を基に、研究科委員会の議を経て、研究科長が在学年限を上限として長期履修の許可または不許可を決定します。

5. 学費

長期履修が許可された場合の授業料は、標準修業年限（2年）で納入する授業料総額を、長期履修が許可された年限内（在学を予定している年限）で納入していただきます。

ただし、入学手続時に納入する授業料は、標準修業年限で在学する場合の春学期分授業料の金額となります。

※端数処理の関係上、学期ごとに納入する金額の総額が、標準修業年限で納入する授業料総額と異なる場合があります。

※入学金および諸会費は別途納入する必要があります。

例：政策科学研究科（2024年度授業料で算出し、入学金・諸会費は除いた場合）

■標準修業年限（2年）在学する場合

(円)

年次	第1年次		第2年次		合計
学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	
授業料	394,000	394,000	394,000	394,000	1,576,000

■長期履修制度を利用し、3年（6学期）在学する場合

(円)

年次	第1年次		第2年次		第3年次		合計
学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	
授業料	262,700	262,700	262,700	262,700	262,700	262,700	1,576,200

6. 長期履修が許可された年限を変更する場合

原則として長期履修が許可された年限で履修し修了することとします。ただし、やむを得ず許可された年限を変更する必要がある場合は、変更手続きを期日までに行ってください。学費の取り扱いを変更します。

①長期履修が許可された年限より延長する場合

延長した学期の授業料については、標準修業年限を超過した学生と同様、通常の授業料の半額を適用します。

②長期履修が許可された年限より短縮する場合

既に納入された授業料総額と標準修業年限内での授業料総額との差額を算出し、不足する金額について、修了を短縮した場合の学期で納入いただくこととなります。なお、一度短縮が承認され、その後延長することになった場合、延長した学期の授業料については、通常の授業料の半額を適用します。

博士課程後期課程

人材育成目的・ポリシー

I. 理念・目的

本研究科は、現代社会の政策課題の発見と解決を促す知識の生産および人材育成の場であることを通じて、諸学の実践的総合による社会的要請への応答を目的としています。

II. 人材育成目的

政策科学研究科博士課程後期課程では、現代社会の政策課題の発見と解決を促す知識の生産および人材育成の場であることを通じて、諸学の実践的総合による社会的要請に応えるという目的を達成するため、現代社会が直面する政策課題とその適切な解決策の創造に関する研究能力の育成を目指しています。そして、政策科学の研究を通じて社会の諸問題に取り組むより高い能力を身につけた研究者を輩出することを、本課程の目的としています。

III. アドミッション・ポリシー

政策科学研究科博士課程後期課程では、現代社会が直面する政策課題とその適切な解決策の創造に関する研究能力を育成するという教育目標・人材育成目標を掲げていることから、次のような学生の入学を望んでいます。

- ①社会の問題について、広く興味を有し、
- ②多角的なアプローチにより、既存のディシプリンを刷新しうる柔軟な思考力と幅広い視野を持ち、
- ③それら諸問題の解決策について深く研究する意思を有し、
- ④論理的思考力に優れた諸君

IV. カリキュラム・ポリシー

政策科学研究科博士課程後期課程では、博士課程前期課程と同様に、学生は在籍期間を通じて共同研究プロジェクトへの参加により系統的な指導を受け、研究力の研鑽をはかるだけではなく、自立した政策科学研究者にとって不可欠な研究プロセスの企画およびマネジメント力を養います。また、このような研究活動の成果を逐次、論文としてまとめ、研究科主催の「政策科学ワークショップ」において報告することが義務付けられます。

V. ディプロマ・ポリシー

政策科学研究科博士課程後期課程では、教育目標・人材育成目標で掲げた人材を育成することを目的とし、3年以上在学して、正規の授業を受け、所定の単位を修得するとともに、必要な研究指導を受けた上で、博士論文を提出し、かつその審査および最終試験に合格した場合、政策科学研究科博士課程後期課程の人材育成目標の達成とみなし、博士課程学位を授与します。

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	入学試験方式	募集人数
政策科学専攻	一般-J 一般入学試験（日本語基準）	10名
	一般-E 一般入学試験（英語基準）	5名
	社会人 社会人入学試験	若干名

・出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
12月	2024年10月10日（木） ～2024年10月24日（木）	書類選考	—	2024年 12月5日（木）	一般-E
2月	2024年12月19日（木） ～2025年1月9日（木）	2025年 2月11日（火）	2025年 2月12日（水）	2025年 2月27日（木）	一般-J 社会人

- ・「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の10：00（日本時間）から可能です。
- ・災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsu-Mate」ならびに「研究科ウェブサイト」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。
- ・大学の一斉休暇中は、電話・窓口・メールでの質問は受け付けられません。

3. 入学検定料

入学検定料	入学試験方式
35,000円	一般-J 社会人
5,000円	一般-E

- ・出願期間内に納入してください。
- ・納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipayもしくは海外送金を利用してください。詳細は『「入学試験要項（研究科共通）」1. 出願手順について（3）入学検定料について』を参照してください。
- ・本学大学院の博士課程前期課程、修士課程または専門職学位課程を2024年9月修了または2025年3月修了見込みの者が引き続いて博士課程後期課程に進学するために出願する場合は、入学検定料の納入は不要です。

Ⅱ．出願資格・要件

※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の 2025 年 3 月 31 日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（25 ページ参照）に政策科学部事務室に照会してください。

- (1) 修士の学位もしくは専門職学位を有する者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (4) わが国において、文部科学大臣が外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者（平成元年文部省告示第 118 号）（*）
- (7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳以上の者または本研究科入学までに 24 歳に達する者（*）

* (6)または(7)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、25 ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

一般－J

出願資格・要件の(1)～(7)のいずれかに該当し、本学に来学して受験できる者。

※日本国籍を有しない者で、出願時点で 2025 年 3 月 1 日以降も有効な在留カードを有していない者は、2 月実施入学試験の出願を受け付けません（特別永住者を除く）。

出願時に在留カードを有していても、2025 年 3 月 1 日より前に退学や卒業などの事由で在留カードが無効となる場合があります。その場合は自分で在留資格を更新するか、修学可能な別の在留資格に変更するか、新規に取得する必要があります。

※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

一般－E

出願資格・要件の(1)～(7)のいずれかに該当する者。

※大学院の授業内容を理解できる程度の英語能力を必要とします。

社会人

出願資格・要件の(1)～(7)のいずれかに該当し、入学時点で 2 年以上の職業経験（NPO 活動や主婦・主夫としての経験も含む）を有し、その経験を政策研究に結びつけ得る者で、本学に来学して受験できる者。

※日本国籍を有しない者で、出願時点で 2025 年 3 月 1 日以降も有効な在留カードを有していない者は、2 月実施入学試験の出願を受け付けません（特別永住者を除く）。

出願時に在留カードを有していても、2025 年 3 月 1 日より前に退学や卒業などの事由で在留カードが無効となる場合があります。その場合は自分で在留資格を更新するか、修学可能な別の在留資格に変更するか、新規に取得する必要があります。

※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

Ⅲ. 出願前の事前相談

一般-J 社会人

研究指導を希望する教員に、指導可能かどうか事前に相談することを推奨します（必須ではありません）。

詳しくは、政策科学研究科のウェブサイト参照してください。

URL：<https://www.ritsumei.ac.jp/gsps/admission/contact.html/>

※本研究科博士課程前期課程から進学する者を除きます。

一般-E

出願期間前に、研究指導を希望する教員に、指導が可能であるかについて事前相談することが必要です。

〈本研究科専任教員への連絡方法〉

研究科ウェブサイトや研究者データベース等でメールアドレスを公開している教員に対しては、直接メールにて申し出てください。

■研究科ウェブサイト

<https://www.ritsumei.ac.jp/gsps/introduce/professor/>

■研究者学術情報データベース

<https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP>

連絡先公開のない教員と連絡をとりたい場合は、指導を希望する教員を明確にしたうえで、政策科学部事務室までメールを送信してください。

■政策科学部事務室連絡先

gsps-adm@st.ritsumei.ac.jp

Ⅳ. 出願書類一覧

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、22 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式		
		一般-J	一般-E	社会人
(1)	入学試験志願票	○	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	△	△
(3)	修了（見込）証明書	○	○	○
(4)	成績証明書	○	○	○
(5)	志望理由書	○	○	○
(6)	研究計画書	○	○	○
(7)	職業経験に関する報告書	—	—	○
(8)	日本語能力を証明する書類	△	—	△
(9)	英語能力を証明する書類	—	○	—
(10)	修士論文（またはそれに相当する研究業績）および同論文の概要	○	○	○
(11)	推薦状	—	○	—

○：必須、△：該当者のみ、□：希望者のみ、—：不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷し、顔写真を貼付したもの

※顔写真：3ヶ月以内に撮影した、肩より上、無帽、無背景のカラー写真（縦 3 cm × 横 2.4 cm）

写真は加工・補正をしないでください。

(2) 外国籍志願者情報【様式 GS 1】

日本国籍を有しない者のみ

(3) 修了（見込）証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

※外国の大学院を修了した者については、学位の取得が確認できること

【中国の大学院を修了または修了見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学院は含まない】

〈修了した者〉

修了証明書に代えて、以下①、②の両方を印刷して提出してください。

①「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」（「教育部学历证书电子注册备案表」の英語版）

②「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」（「中国高等教育学位在线验证报告」の英語版）

〈修了見込みの者〉

修了見込証明書に加えて、以下の書類を印刷して提出してください。

「Online Verification Report of Student Record」（「教育部学籍在线验证报告」の英語版）

(4) 成績証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

(5) 志望理由書【様式 PS 1】

(6) 研究計画書【様式 PS 2-2】

一般-J **社会人**

日本語で記入してください。

「入学後に指導を受けたい教員名」を記入していただきますが、決定については志願者の希望を尊重しながら「研究計画書」の内容と面接によって政策科学研究科が行います。

(7) 職業経験に関する報告書（様式自由）

これまでの職業経験（NPO 活動や主婦・主夫としての経験も含む）の内容とそこから得られたことをどのように大学院での研究に結びつけようと考えているか、について 2,000 字程度で説明してください。

※報告書には志願受付番号および氏名を記載してください。

(8) 日本語能力を証明する書類（コピー可）

- ・「日本語能力試験」（JLPT）N1 の「合否結果通知書」または「認定結果及び成績に関する証明書」
- ・「日本留学試験」（日本語）の「成績確認書」または「成績通知書」など、受験番号が確認できるもののいずれか

※提出は任意です。ただし大学院の研究では、「日本語能力試験」（JLPT）N1 合格相当の日本語能力が必要です。

※第一言語が日本語の者、修了（または見込み）の高等教育機関における学習言語が日本語の者は、提出の必要はありません。

(9) 英語能力を証明する書類

1) 試験種類・得点

- ・ TOEFL iBT® テスト・TOEFL iBT® Home Edition：スコア 79 点以上
※ Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します（MyBest™ スコアは活用しません）。
- ・ TOEFL ITP® テスト：スコア 550 点以上
- ・ IELTS（IELTS Indicator も可）：スコア 6.0 以上

のいずれか

ただし、以下のいずれかの基準を満たす者は上記の英語能力を証明する公的証明書の提出は免除

1. 英語圏*の国籍を有する者

* アンティグア・バーブーダ、オーストラリア、バハマ、バルバドス、ベリーズ、カナダ、ドミニカ国、グレナダ、ガイアナ、アイルランド、ジャマイカ、マルタ、ニュージーランド、セントクリストファー・ネイビス、セント・ルシア、セントビンセントおよびグレナディーン諸島、トリニダード・トバゴ、英国、米国

2. 卒業／修了（または見込み）の高等教育機関における学習言語が英語の者

本要件に基づく免除希望者は、出身大学（大学院）で学部（大学院）の教育カリキュラムが英語で実施されている旨を証明した書類の原本を提出してください（学部長など、責任者の署名が必要）。

2) 提出書類

- ・ TOEFL iBT®、TOEFL ITP® テストの場合は、Score Report のコピー
- ・ IELTS の場合は成績証明書（Test Report Form-TRF）のコピー

3) 有効期間

該当する入学試験の出願期間開始日から起算し、過去 2 年以内

※ただし本学政策科学研究科博士課程前期課程を修了した者もしくは修了見込みの者は不要です。

(10) 修士論文（またはそれに相当する研究業績）および同論文の概要

一般-J **一般-E** **社会人**

日本語または英語以外の言語で執筆した場合は、それを日本語または英語に訳して提出してください。

修士論文またはそれに相当する研究業績は、1. 印刷物 2. word や PDF など「文字認識が出来るデータ形式」の2種類で提出してください（別途事務室よりご連絡します）。

修士論文に相当する研究業績の場合は、掲載や学会報告が確認できる書類等を添付することを必須とします。
※出願期間までに提出出来ない場合は、提出可能期日を明記した届出（自由書式）を別途提出してください。

(11) 推薦状（書式自由、2名から各1通）

最終学校在学時ゼミナール教員、アカデミックアドバイザーもしくはそれに準じる人物（現職社会人の場合は上司でも可）2名が作成し、評価者が厳封したものを提出してください。

推薦者の方へ

ご記入いただいた推薦状は、立命館大学大学院政策科学研究科大学院生になるための選考書類となります。

本推薦状の様式は自由です。以下の項目について日本語または英語でご記述ください。

1. 推薦者ご本人について（氏名、所属機関名、役職、所属先住所、電話番号、E-mail、日付、署名）
2. 推薦者と志願者との関係
3. 志願者の学力について（修士論文および学術論文の評価について）
4. 志願者から明確に立命館大学大学院政策科学研究科において学ぶ意欲を感じられる点について
5. 志願者の人柄について
6. 志願者の英語能力について
7. もし志願者の弱点、短所をあげるとすれば、どのような点であり、また本人はそれを補うためにどのような努力をしていると感じられるか

なお、推薦状は推薦者ご自身にて厳封してください。

また、ご記入頂いた推薦状の内容について、確認のためご連絡差し上げる場合があることをご了承ください。

2. 注意事項

- (1) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項（1）氏名の記入方法』を参照してください。
- (2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 出願書類の提出

1. 出願書類の提出

出願期間内に入学検定料を納入のうえ、所定の出願書類を提出してください。

出願書類の提出は本人による郵送に限ります（出願期間最終日の消印有効）。国外からの出願は出願期間内必着です。

出願書類の到着状況は、自身が利用したサービスの追跡サイト等で確認してください。提出された書類に不備がある場合は連絡します。

〈日本国内から出願する場合〉

- ① A4 サイズの書類が折らずに入る封筒を用意してください。
- ② 「Ritsu-Mate」 から「宛名ラベル」 をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

〈日本国外から出願する場合〉

- ① A4 サイズの書類が折らずに入る封筒を用意してください。
- ②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

2. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 政策科学部事務室

〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150

電話（072）665-2080（直通）

Ⅵ. 選考方法・受験票

1. 選考方法

一般-J 社会人

(1) 選考方法・試験科目

以下の項目を総合評価し、合格者を決定します。

筆記試験	外国語	〈日本国籍を有する者および特別永住者〉 英語【90分】 ※修士論文またはこれに相当するものが英語の場合は免除。 ※辞書持ち込み可。ただし電子辞書は不可。 ※社会人入学試験方式の受験者は免除。
		〈日本国籍を有しない者（特別永住者を除く）〉 日本語【90分】 ※修士論文またはこれに相当するものが日本語の場合は免除。 ※辞書持ち込み不可。
書類選考	出願書類	研究計画等を総合して審査します。
	論文	修士論文またはこれに相当するものをもってこれにあてます。
面接試験		論文と入学後の研究計画を中心に試問します。

(2) 試験時間割

入室・説明	第1時限 外国語試験	入室・説明	第2時限 面接試験
9:50～10:00	10:00～11:30	13:00～	13:30～

(3) 試験会場

立命館大学大阪いばらきキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

一般-E

書類選考

本研究科が必要と判断した場合は、電話、メール、WEB等でのインタビューを行うことがあります。

2. 受験票

一般-J 社会人

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『入学試験要項（研究科共通）』4. 入学試験受験にあたって（2）受験票について』参照）。

一般-E

「Ritsu-Mate」からダウンロードできる受験票は、受験番号の確認に使用します。ダウンロードは合格発表日約1週間前から可能です（『入学試験要項（研究科共通）』4. 入学試験受験にあたって（2）受験票について』参照）。

Ⅶ. 合格発表

合否結果は合格発表日の 10:00 に「Ritsu-Mate」で発表します。合格者には合格発表日当日に、志願者本人の住所へ入学手続に関する案内を発送します。

出願書類提出後、書類送付先を変更する場合は、氏名、受験番号および変更後の新住所等を政策科学部事務室へ連絡してください。

入学手続については、『「入学試験要項（研究科共通）」5. 入学手続について』を参照してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」URL

<https://www.ritsumeai.ac.jp/gr/exam/supplement.html/>

※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

出願前の個別審査について（該当者のみ）

本学大学院では、大学院教育の活性化等を図る観点から、社会人等であって大学院で学修を行う意欲と能力を有する個人について、大学院教育を受ける機会を提供するため、学歴に関する出願資格を有しない者を対象に出願前の個別の入学資格審査を行います。

本学大学院の行う個別審査によって、博士課程前期課程においては大学を卒業した者、博士課程後期課程においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者には、大学院入学試験への出願が認められます。

個別審査により出願資格を得ることが認められている入学試験方式において個別審査を希望する者は、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

なお、出願資格の有無について少しでも不明な点がある場合は必ず審査申出期限前に政策科学部事務室に照会してください。

※個別審査はあくまで入学資格の有無にかかわる審査であり、入学者選抜とは別個のものでありますので、この審査に合格した後にさらに入学試験を受ける必要があります。

1. 手続手順

Step1：審査申出期限までに個別審査を希望する旨を本研究科の事務室に申し出る。



Step2：個別審査に必要な提出書式を受領する。



Step3：指定された審査書類提出期限までに本研究科の事務室に必要書類を提出する。



Step4：審査結果の通知を受け取り、合格であれば、入学試験要項に基づき出願をする。

2. 審査方法

書類審査（必要に応じて面接を行う場合があります）

3. 審査内容

つぎのような個々人の学修歴や実績の情報などに基づいて、博士課程前期課程においては大学を卒業した者、博士課程後期課程においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められるか審査を行います。

- ・専修学校、各種学校等の課程の修了等の学修歴等
- ・社会における実務経験や取得した資格等
- ・大学の正規学生、科目等履修生として修得した一定の単位
- ・その他、旧制諸学校で修了した課程の内容

4. 審査申出期限・審査書類提出期限

〈審査申出期限〉

いずれの入学試験方式においても、出願受付開始の3週間前までに、本研究科事務室まで個別に問い合わせてください。

〈審査書類提出期限〉

別途指示します。

5. 提出書類

一旦受理した書類は、理由の如何にかかわらず返却しません。

〈博士課程前期課程〉

提出書類	備考
①個別審査の申請書（兼履歴書） ②志望理由書・研究計画書等 ③学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（コピー不可） （例：卒業証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④その他、個別に提出を指示する書類	・①②の様式は政策科学部事務室に照会してください。 ・本人の希望により、その他証明書、論文、作品、資料などを添付することを認めます。

〈博士課程後期課程〉

提出書類	備考
①個別審査の申請書（兼履歴書） ②志望理由書・研究計画書等 ③学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（コピー不可） （例：修了証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④修士論文に相当する研究実績（掲載や学会報告が確認できる資料等を添付すること） ⑤その他、個別に提出を指示する書類	・①②の様式は政策科学部事務室に照会してください。

6. 提出先・問い合わせ先

立命館大学 大学院入学試験 政策科学部事務室
〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150
電話 (072) 665-2080（直通）

7. 審査費用

無料

8. 審査結果の通知方法

入学試験の出願期間最終日の1週間前までに郵送またはメールで通知します。

9. 審査結果の有効範囲・期限

研究科ごとに、同一の入学時期の入学試験に限り有効です。

Master's Program

Human Resource Development Purposes and Policies

I. Principle and Purpose

The purpose of the Graduate School of Policy Science is to provide a curriculum capable of instilling students with the knowledge required to discover and solve the policy issues of our modern society, and through the practical aspects and synthesis of the diverse subjects, to foster the graduates with the skills and knowledge required by the needs of the society.

II. Educational and Human Resource Development Goals

In order to accomplish the purpose mentioned above, the Master's Program at the Graduate School of Policy Science is designed to foster the essential research skills necessary to correctly understand the policy issues we confront in our modern society and create solutions for them, and raise the practical business capability of the students to a higher level. Furthermore, through the research in the field of policy science, the goal of the curriculum is to foster highly talented persons fully capable of engaging the social issues we face today.

III. Admission Policy

The Graduate School of Policy Science welcomes the students with the following qualifications for its educational and human resource development goals mentioned above.

- 1) Have a broad interest in social issues
- 2) Willing to pursue the solutions to these issues
- 3) Possess a flexible mindset and wide range perspective to innovate existing disciplines through a multi-faceted approach
- 4) Exceed in thinking logically

IV. Curriculum Policy

To achieve the above mentioned talent fostering goals, which are to foster the essential research skills necessary to correctly understand the policy issues we confront in our modern society and create solutions for them, and raise the practical capability of the students to a higher level, we have built a curriculum with below categories.

Research Project (RP): Several professors from different fields of academic research organize joint research teams. Every student is required to attend to one of the RP units and proceeds projecttype research under the guidance of the professors of the RP. Following three clusters have been set according to the feature of research theme and approach. PUBLIC POLICY CLUSTER, ENVIRONMENT AND DEVELOPMENT CLUSTER, and 3) SOCIAL MANAGEMENT CLUSTER.

Policy Science Research Subjects: It is necessary to "integrate elements of academic knowledge" to understand and solve actual policy issues which is the purpose of policy science research. Below are the categories of the knowledges which are to be generalized for above purpose. We offer several courses under the categories.

- 1) Public Policy Courses
- 2) Sustainable Development Courses
- 3) Social Management Courses
- 4) Common Courses
- 5) Foreign Language Courses
- 6) Co-creating Communities Research Program

V. Diploma Policy

With the above mentioned goals of the Master's program, which are to foster the essential research skills necessary to correctly understand the policy issues we confront in our modern society and create solutions for them, and raise the practical capability of the students to a higher level, the Graduate School of Policy Science awards the master's degree to those who enroll for at least two years, take the regular courses, acquire required credits, receive necessary research guidance, and attain a passing mark for the evaluation of their master's thesis and final examination, while considering that the student has met the goal of the educational and human resource development goals.

I. Admission Method, Number of Students Accepted and Schedule

1. Admission Method and Number of Students Accepted

Major	Admission Method	Number of Students Accepted
Major in Policy Science	Regular Regular Admissions (English-based)	5

–Depending on the applications received and results of the entrance examination, the number of successful candidates could be less than the Number of Students Accepted.

2. Schedule

Month	Application Period	Examination Date	Notification of Results
July	Thursday, May 23, 2024 –Thursday, June 6, 2024	Documents Screening	Thursday, July 18, 2024
September	Thursday, July 18, 2024 –Thursday, August 1, 2024	Documents Screening	Thursday, October 3, 2024
December	Thursday, October 10, 2024 –Thursday, October 24, 2024	Documents Screening	Thursday, December 5, 2024

–In “Ritsui-Mate”, the application registration can be made from 10:00 am (Japan time) of the first day of the application period.

–Applications must be mailed. Domestic applications postmarked on the due date are accepted. When applying from overseas, application documents must arrive before the application period ends.

3. Application Fee

5,000 yen

–The payment must be completed during the application period.

–Payment can be made by credit card, using the convenience store payment system, PayPal, Alipay or Overseas Remittance. For detailed information, please see “(3) Application Fee”, “1. How to Apply / Application Process” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”.

II. Eligibility Requirements

Applicants must satisfy one of the following application criteria (1) through (12) :

- (1) Persons who have graduated from a university* or who are expected to graduate from such before being enrolled in the graduate school
 *"University" refers to one of the universities listed in Article 83 of the School Education Act (formal undergraduate programs offered by universities in Japan)
- (2) Persons who have been awarded a bachelor's degree by the National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education or who are expected to be awarded such a degree before being enrolled in the graduate school
- (3) Persons who have completed a 16-year program at an overseas school or who are expected to complete such a program before being enrolled in the graduate school
- (4) Persons who have completed a 3-year program or a program of more than 3 years (5 years for programs pursuing a medical degree, a dentistry degree, a pharmacy degree, or a veterinary degree) (*2 and have been awarded a degree by an overseas university or school (*1) which is recognized as being equivalent to a bachelor's degree or who are expected to complete such a program before being enrolled at the graduate school. (the 2016 Ordinance of the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, No. 19)
- (5) Persons who have completed a 16-year program of an overseas school by taking its correspondence course in Japan or who are expected to complete such a program before being enrolled in the graduate school
- (6) Persons who have completed the program of an overseas school in Japan that is recognized as being equivalent to an overseas university by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology or who are expected to complete such a program before being enrolled in the graduate school
- (7) Persons who have completed a specialized program at a special training school designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology after the date designated by said minister or who are expected to complete such a program before being enrolled in the graduate school
- (8) Persons who have completed the program at a university under the prewar educational system Master's Program (the 1953 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No.5-1 to 4, and the 1955 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No.39-1)
- (9) Persons who have completed a program at any of the educational institutions affiliated with governmental ministries and agencies, such as the National Defense Academy in Japan, the Japan Coast Guard Academy, and the Meteorological College or who are expected to complete such a program before being enrolled in the graduate school (the 1953 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No.5-5 to 9, and the 1955 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No.39-2)
- (10) Persons who hold a specialized or first-category teaching license for elementary schools, junior high schools, high schools, kindergartens, or schools for disabled children under the Educational Personnel Certification Law or who are expected to obtain such a license before being enrolled in the graduate school and who have reached 22 years of age or who will reach 22 years of age before being enrolled in the graduate school, or who have other teaching licenses and are designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (or who are expected to meet specific requirements before being enrolled in the graduate school) (the 1953 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No.5-10 to 12)
- (11) Persons who have been admitted to a graduate school under the grade-skipping system and who are recognized as having enough academic ability to study at Ritsumeikan University's graduate schools (*3)
- (12) Persons who have been recognized as having an academic ability equal to or higher than university graduates by Ritsumeikan University's graduate schools as a result of individual preliminary screening and who have reached 22 years of age or who will reach 22 years of age before being enrolled in the graduate school (*3)

*1 The university or the school shall be evaluated by an organization approved by a relevant official institution in the country for their education and research activities or recognized as such by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology.

*2 The program shall include a correspondence course which enables students to study in Japan by a university or school which is approved by the educational system of the country and satisfy the above requirements.

*3 Persons who intend to apply under category (11) or (12) , they will be subject to the individual preliminary screening. They should refer to page 45 and complete the necessary procedures by the specified dates.

—Those who pass the admission screening who, at the time of application, only fulfilled the criteria above based on expecting to complete their academic program, etc. by the time of enrollment but who do NOT actually complete that program by March 31, 2025 will have their admission revoked.

- International applicants must have sufficient English ability to understand course contents at the graduate school.
- Contact the Administrative Office, College of Policy Science before the deadline to request for the individual preliminary screening (please refer to page 45 for the request deadline) if you have any inquiries about the requirements below, such as the number of years you received education overseas or a degree obtained at an overseas educational institution.
- Those who do not meet the criteria stated in “(2) Certificate 【Certificate issued by universities in China】”, “2. Points to Note when Applying for Admission” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)” must take the individual preliminary screening. For example, persons whose final academic background is zhuanke (专科) (3-year college degree) in China. For information about the individual preliminary screening, please refer to page 45.

III. Contacting a Prospective Supervising Professor prior to Your Application

Applicants must consult with a faculty member of the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University before the application period starts. Please get pre-counseling on what they can study at the graduate school with the faculty member.

<How to contact a faculty member of the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University>

Send an email directly to the faculty member of the Graduate School of Policy Science who shows his/her email address on the graduate school website, or Ritsumeikan University Researcher Database.

■ Website of the Graduate School of Policy Science:

<https://www.ritsumei.ac.jp/gsp/introduce/professor/>

■ Ritsumeikan University Researcher Database:

<https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP?lang=en>

If you want to contact a faculty member of the Graduate School of Policy Science whose email address is not open to the public, contact the Administrative Office, College of Policy Science, by email. In the email, please specify the name of the faculty member of the Graduate School of Policy Science you would like to contact.

■ Administrative Office, College of Policy Science, Contact: gsp-adm@st.ritsumei.ac.jp

IV. Required Documents

1. Required Documents

Regarding the Notice on Application including the information of certificates, etc., please refer to “2. Points to Note when Applying for Admission” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”.

Application forms designated by Ritsumeikan University are included at the end of this Application Guidelines.

Please also refer to “How to Submit Application Documents” on page 35.

Please check the documents marked ✓ and * in the “Admission Method” column you are applying for, and check the explanation of each document.

	Required Documents	Admission Method
		Regular
(1)	Application Sheet	✓
(2)	Application Sheet for Non-Japanese Applicants	*
(3)	Certificate of Graduation / Expected Graduation	✓
(4)	Academic Transcript	✓
(5)	Statement of Reason for Application	✓
(6)	Research Proposal	✓
(7)	Summary of Bachelor's Degree Thesis or Seminar Paper	*
(8)	Two Letters of Recommendation for Graduate Study	✓
(9)	Certificate of English Proficiency Test	✓
(10)	The Certificate of Degree Conferment or a Written Acknowledgement of Application for Degree	*
(11)	Official Documents such as “Verification Letter of Issuing Teaching License”	*

✓ : Necessary * : If applicable

(1) Application Sheet

Must be printed out from “Ritsu-Mate” after you complete your application information on the same website with a photograph of the applicant's face attached.

*Color facial photo (taken within three months before the application, above the chest level, without a hat or cap, facing front, no background, and 3 cm long × 2.4 cm wide). Digital alteration of the photo is not permitted.

(2) Application Sheet for Non-Japanese Applicants 【Form GS 1】

Required only for applicants who do not have Japanese nationality.

(3) Certificate of Graduation / Expected Graduation

Certificate issued by the higher education institution you attended, which meets application criteria.

Only the original is accepted.

*For those who have finished undergraduate abroad, the degree must be confirmed with this document.

【Those who have graduated / who are expected to graduate from universities in China

*except for Taiwan, Hong Kong and Macau】

Instead of the certificate of graduation / expected graduation, please print and submit the documents below.

〈Those who have already graduated〉

Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate (English translation of “教育部学历证书电子注册备案表”)

〈Those who expect to graduate〉

Online Verification Report of Student Record (English translation of “教育部学籍在线验证报告”)

(4) Academic Transcript (Only original is accepted.)

Academic Transcript must be issued by the higher education institution which meets application criteria.

(5) Statement of Reason for Application 【Form PS 1】

To be completed in English.

(6) Research Proposal 【Form PS 2-1】

To be completed in English.

(7) Summary of Bachelor's Degree Thesis or Seminar Paper 【Form PS 3】

You may submit the summary of your bachelor's degree thesis or seminar paper if you have one. For the applicant who has his or her bachelor's degree thesis, please prepare the summary of it, using Form PS 3.

- For the applicant who does not have a bachelor's degree thesis, you may submit the summary of your seminar paper, which means the most important term paper for your undergraduate study, using Form PS 3.
- If you don't have such a thesis or paper, it is not necessary to submit Form PS 3.
- If your thesis or paper is written in English or Japanese, you may submit your thesis or paper itself. If it's written in other languages, it is not necessary to submit the thesis or paper itself.

(8) Two Letters of Recommendation for Graduate Study (Free Format)

Recommendation letters should be written and sealed by their academic advisor or equivalent. Each letter should come from two different people. If the applicant is currently working, a recommendation written by their supervisor is also acceptable.

If a 'letter of recommendation' is issued by a faculty member of the Graduate School of Policy Science, direct submission by the recommender to the office is permitted.

The submission period is the application period for the entrance examination.

To the person making the recommendation:

Your recommendation letter will be used to assess the applicant's potential as a graduate student in the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University. The format is optional. However, please write either in English or Japanese, including the following points:

1. Your details (Name, Institution, Job title, Address, Tel, email, Signature and the Date of Signature)
2. What is your relationship with the applicant?
3. What do you know of his/her academic abilities?
4. The points where you can sense the applicant is undoubtedly motivated to study at the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University.
5. What do you know of his/her personal character?
6. The applicant's English proficiency.
7. If you were to describe the weaknesses or the points of improvement of the applicant, what would they be? Also, please describe the recognized effort of the applicant to make up for them.

To maintain confidentiality, please enclose your letter in a sealed envelope and sign across the back of the envelope.

We may contact you to ask questions about the content of the letter of recommendation.

(9) Certificate of English Proficiency Test**1) Test type · Score**

One of the following test results

- TOEFL iBT® Test/TOEFL iBT® Home Edition: Score of 79 or above

*Only TOEFL iBT® scores from a single test date will be considered (MyBest™ scores will not be taken into consideration).

- TOEFL ITP® Test : Score of 550 or above
- IELTS (IELTS Indicator is also acceptable): Score of 6.0 or above

However, persons who meet one of the following criteria are exempt from submitting official certificates proving English language proficiency as above:

a. Applicants who are nationals of the countries listed below.

*Antigua and Barbuda, Australia, Bahamas, Barbados, Belize, Canada, Commonwealth of Dominica, Grenada, Guyana, Ireland, Jamaica, Malta, New Zealand, St Kitts and Nevis, St Lucia, St Vincent and the Grenadines, Trinidad and Tobago, U.K. and U.S.A.

b. Applicants who have completed or are expected to complete an undergraduate or graduate program where English is the official language of instruction.

In such a case, an official university document certifying this is required (the document must be original and signed by a person who holds a post such as dean or department chair).

2) Required documentation

- A copy of Score Report for TOEFL iBT® or TOEFL ITP® Test
- A copy of the Test Report Form-TRF for IELTS

3) Period of validity

Test results taken more than two years before the first day of the application period are deemed invalid.

(10) The Certificate of Degree Conferment or a Written Acknowledgement of Application for Degree (Only original is accepted.)

Only those who fall under “II. Eligibility Requirements- (2)”.

(11) Official Documents such as “Verification Letter of Issuing Teaching License” (Only original is accepted.)

Only those who fall under “II. Eligibility Requirements - (10)”.

2. Important Notes for Application

- (1) Regarding how to enter /write your name in application formats, be sure to refer to “ (1) How to enter/write your names”, “2. Points to Note when Applying for Admission” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”.
- (2) Submitted documents cannot be returned for any reason.

V. How to Submit Application Documents

1. How to Submit Application Documents

After completing the payment of the application fee during the application period, the specified application documents must be sent by postal mail as below. Domestic applications postmarked on the due date are accepted. When applying from overseas, application documents must arrive before the application period ends.

Please check the delivery status on your own, using the tracking number offered when used the tracking service. If your submitted documents are incomplete, the administrative office will contact you.

A. When applying from within Japan

- (1) Prepare an envelope that is big enough to fit unfolded A4 documents.
- (2) Download the address label, using “Ritsu-Mate” and print out the label.
- (3) Paste the address label (mentioned in (2)) on the envelope (mentioned in (1)), put all your application documents inside the envelope and send them by Kani-kakitome Sokutatsuyubin (simplified registered express mail). They must be sent from a post office. Mailing your application from a mailbox is unacceptable.

B. When applying from overseas

- (1) Prepare an envelope that is big enough to fit unfolded A4 documents.
- (2) Write all necessary information on the envelope and put all your application documents in the envelope and send them by express mail with tracking number (EMS, etc.).

2. Mailing Address for Application

Administrative Office, College of Policy Science,
Ritsumeikan University, Graduate School Entrance Examination
2-150, Iwakura-cho, Ibaraki-shi, Osaka 567-8570 Japan
Tel: +81-72-665-2080 (Direct)

VI. Screening Method and Examination Sheet

1. Screening Method

Admission will be based upon screening all submitted documents. Applicants may be contacted and interviewed through phone, email, or other alternative communication tools if the Graduate School deems it necessary.

2. Examination Sheet

The Examination Sheet will be used to check your application number.

It is downloadable from “Ritsu-Mate” about one week before the result notification day.

Please refer to “(2) Examination Sheet”, “4. Points to Note when Taking a Graduate School Entrance Examination” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”.

VII. Notification of Results

The results will be posted on “Ritsu-Mate” at 10:00 am (Japan time) on the day of the result announcement.

The documents regarding enrollment procedures will be sent out to successful applicants at their own addresses on the same day.

If your address changes after you submitted the documents for application, send your name, your Application Number, and the new address to Administrative Office, College of Policy Science by email.

Regarding the enrollment procedures, please refer to “5. Enrollment Procedures (Information)” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”.

URL of the “Ritsumeikan University Graduate School Entrance Examination Information Website”:

https://www.ritsumei.ac.jp/gr/en/exam/supplement_e.html/

- Please note that the university will not respond to any inquiries regarding results of the entrance examination.

Doctoral Program

Human Resource Development Purposes and Policies

I. Principle and Purpose

The purpose of the Graduate School of Policy Science is to provide a curriculum capable of instilling students with the knowledge required to discover and solve the policy issues of our modern society, and through the practical aspects and synthesis of the diverse subjects, to foster the graduates with the skills and knowledge required by the needs of the society.

II. Educational and Human Resource Development Goals

In order to accomplish the purpose mentioned above, the Doctoral Program at the Graduate School of Policy Science is designed to foster the essential research skills necessary to correctly understand the policy issues we confront in our modern society and create solutions for them. Furthermore, through the research in the field of policy science, the goal of the curriculum is to foster highly talented persons fully capable of engaging the social issues we face today.

III. Admission Policy

The Graduate School of Policy Science welcomes the students with the following qualifications for its educational and human resource development goals mentioned above.

- 1) Have a broad interest in social issues
- 2) Possess a flexible mindset and wide range perspective to innovate existing disciplines through a multi-faceted approach
- 3) Willing to conduct in-depth research to arrive at solutions to these issues
- 4) Exceed in thinking logically

IV. Curriculum Policy

As well as the Master's Program, students are to receive systematic guidance through the participation in joint research project, not only to improve the research skills but also to gain the skill to plan and manage the research process which is essential to be an independent policy science researcher. Students are sequentially required to report the results of such research activities in form of academic theses and present at "Policy Science Workshop" hosted by the Graduate School of Policy Science.

V. Diploma Policy

The Graduate School of Policy Science awards a doctoral degree, with the aims of the Doctoral program of the Graduate School of Policy Science, which are to foster talented individuals that meet the expectation of educational and human resource development goals to those who enroll for at least three years, take the regular courses, acquire required credits, receive necessary research guidance, submit a doctoral dissertation and attain a passing mark for the evaluation of their doctoral dissertation and final examination, while considering that the student has met the goal of the educational and human resource development goals.

I. Admission Method, Number of Students Accepted and Schedule

1. Admission Method and Number of Students Accepted

Major	Admission Method	Number of Students Accepted
Major in Policy Science	Regular Regular Admissions (English-based)	5

–Depending on the applications received and results of the entrance examination, the number of successful candidates could be less than the Number of Students Accepted.

2. Schedule

Month	Application Period	Examination Date	Notification of Results
December	Thursday, October 10, 2024 –Thursday, October 24, 2024	Documents Screening	Thursday, December 5, 2024

–In “Ritsu-Mate”, the application registration can be made from 10:00 am (Japan time) of the first day of the application period.

–Applications must be mailed. Domestic applications postmarked on the due date are accepted. When applying from overseas, application documents must arrive before the application period ends.

3. Application Fee

5,000 yen

–The payment must be completed during the application period.

–Payment can be made by credit card, using the convenience store payment system, PayPal, Alipay or Overseas Remittance. For detailed information, please see “(3) Application Fee”, “1. How to Apply / Application Process” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”.

–The application fee will be exempted for those who have completed or are going to complete a Master’s Degree program or Professional Degree program in September 2024 or March 2025 at any Graduate Schools of Ritsumeikan University and will continue their study in the Doctoral program.

II. Eligibility Requirements

Applicants must satisfy one of the following application criteria (1) through (7) :

- (1) Persons who have been awarded a master's degree or professional degree or who are expected to be awarded such a degree before being enrolled in the graduate school
- (2) Persons who have been awarded a degree equivalent to a master's degree or professional degree abroad or who are expected to be awarded such a degree before being enrolled in the graduate school
- (3) Persons who have been awarded a degree equivalent to a master's degree or professional degree by completing a correspondence course offered by an overseas school in Japan or who are expected to be awarded such a degree before being enrolled in the graduate school
- (4) Persons who have been awarded a degree equivalent to a master's degree or professional degree by completing the program of an overseas school in Japan that is designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science, and Technology as corresponding to an overseas graduate school or who are expected to be awarded such a degree before being enrolled in the graduate school
- (5) Persons who have been awarded a degree equivalent to a master's degree by completing a program at United Nations University or who are expected to be awarded such a degree before being enrolled in the graduate school
- (6) Persons who have been engaged in research activities at a university or research institute for at least two years after graduating from a university or its equivalent and who have been recognized by Ritsumeikan University's graduate schools as having an academic ability equal to holders of a master's degree (the 1989 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture No.118) (*)
- (7) Persons who have been recognized by Ritsumeikan University's graduate schools as having an academic ability equal to or higher than holders of a master's degree or professional degree as a result of individual preliminary screening and who have reached 24 years of age (*)

* Persons who intend to apply under category (6) or (7) , they will be subject to the individual preliminary screening. They should refer to page 45 and complete the necessary procedures by the specified dates.

—Contact the Administrative Office, College of International Relations before the deadline to request for the individual preliminary screening (please refer to page 45 for the request deadline) if you have any inquiries about the requirements below, such as the number of years you received education overseas or a degree obtained at an overseas educational institution.

—Those who pass the admission screening who, at the time of application, only fulfilled the criteria above based on expecting to complete their academic program, etc. by the time of enrollment but who do NOT actually complete that program by March 31, 2025 will have their admission revoked.

—International applicants must have sufficient English ability to understand course contents at the graduate school.

III. Contacting a Prospective Supervising Professor prior to Your Application

Applicants must consult with a faculty member of the Graduate School of Policy Science Ritsumeikan University before the application period starts. Please get pre-counseling on what they can study at the graduate school with the faculty member.

<How to contact a faculty member of the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University>

Send an email directly to the faculty member of the Graduate School of Policy Science who shows his/her email address on the graduate school website, or Ritsumeikan University Researcher Database.

■ Website of the Graduate school of Policy Science:

<https://www.ritsumei.ac.jp/gsps/introduce/professor/>

■ Ritsumeikan University Researcher Database:

<https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP?lang=en>

If you want to contact a faculty member of the Graduate School of Policy Science whose email address is not open to the public, contact the Administrative Office, College of Policy Science, by email. In the email, please specify the name of the faculty member of the Graduate School of Policy Science you would like to contact.

■ Administrative Office, College of Policy Science, Contact: gsps-adm@st.ritsumei.ac.jp

IV. Required Documents

1. Required Documents

Regarding the Notice on Application including the information of certificates, etc., please refer to “2. Points to Note when Applying for Admission” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”.

Application forms designated by Ritsumeikan University are included at the end of this Application Guidelines.

Please also refer to “How to Submit Application Documents” on page 43.

Please check the documents marked ✓ and * in the “Admission Method” column you are applying for, and check the explanation of each document.

	Required Documents	Admission Method
		Regular
(1)	Application Sheet	✓
(2)	Application Sheet for Non-Japanese Applicants	*
(3)	Certificate of Completion / Expected Completion	✓
(4)	Academic Transcript	✓
(5)	Statement of Reason for Application	✓
(6)	Research Proposal	✓
(7)	A Copy of the Master’s Thesis (or Equivalent Research Achievement) and Summary of the Master’s Thesis (or Equivalent Research Achievement)	✓
(8)	Two Letters of Recommendation for Graduate Study	✓
(9)	Certificate of English Proficiency Test	✓

✓ : Necessary * : If applicable

(1) Application Sheet

Must be printed out from “Ritsu-Mate” after you complete your application information on the same website with a photograph of the applicant’s face attached.

*Color facial photo (taken within three months before the application, above the chest level, without a hat or cap, facing front, no background, and 3 cm long × 2.4 cm wide). Digital alteration of the photo is not permitted.

(2) Application Sheet for Non-Japanese Applicants 【Form GS 1】

Required only for applicants who do not have Japanese nationality.

(3) Certificate of Completion / Expected Completion

Certificate issued by the Graduate School you attended, which meets application criteria.

Only the original is accepted.

*For those who have completed graduate schools abroad, the degree such as Master etc. must be confirmed with this document.

【Those who have completed / who are expected to complete a program at Graduate School in China

*except for Taiwan, Hong Kong and Macau】

〈Those who have already completed〉

Instead of the certificate of completion, please print and submit both ① and ② below.

① Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate (English translation of “教育部学历证书电子注册备案表”)

② Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate (English translation of “中国高等教育学位在线验证报告”)

〈Those who expect to complete〉

In addition to the certificate of expected completion, please print and submit the documents below.

Online Verification Report of Student Record (English translation of “教育部学籍在线验证报告”)

(4) Academic Transcript (Only original is accepted.)

Academic Transcript must be issued by the Graduate School which meets the application criteria.

(5) Statement of Reason for Application 【Form PS 1】

To be completed in English.

(6) Research Proposal 【Form PS 2-2】

To be completed in English.

(7) A Copy of the Master's Thesis (or Equivalent Research Achievement) and Summary of the Master's Thesis (or Equivalent Research Achievement)

In case the applicant has written a Master's thesis (or equivalent research achievement) in any other language than Japanese or English, the applicant must submit the Japanese or English translation. Master's thesis or equivalent research work should be submitted in two formats: 1. in printed form 2. in "text-recognisable data format" such as MS Word or PDF (the administrative office will contact you separately). In the case of research results equivalent to a master's thesis, it is mandatory to attach documents, etc. that can confirm publication or that they were used in conference reports.

*If you are unable to submit a Master's thesis or equivalent work by the application period, please submit a separate notification (free form) specifying the date by which they can be submitted.

(8) Two Letters of Recommendation for Graduate Study (Free Format)

Recommendation letters should be written and sealed by their academic advisor or equivalent. Each letter should come from two different people. If the applicant is currently working, a recommendation written by their supervisor is also acceptable.

If a 'letter of recommendation' is issued by a faculty member of the Graduate School of Policy Science, direct submission by the recommender to the office is permitted.

The submission period is the application period for the entrance examination.

To the person making the recommendation:

Your recommendation letter will be used to assess the applicant's potential as a graduate student in the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University. The format is optional. However, please write either in English or Japanese, including the following points:

1. Your details (Name, Institution, Job title, Address, Tel, email, Signature and the Date of Signature)
2. What is your relationship with the applicant?
3. What do you know of his/her academic abilities? (If the applicant is a candidate for a Doctoral course, please include your evaluation of his/her Master's thesis and/or academic papers.)
4. The points where you can sense the applicant is undoubtedly motivated to study at the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University.
5. What do you know of his/her personal character?
6. The applicant's English proficiency.
7. If you were to describe the weaknesses or the points of improvement of the applicant, what would they be? Also, please describe the recognized effort of the applicant to make up for them.

To maintain confidentiality, please enclose your letter in a sealed envelope and sign across the back of the envelope. We may contact you to ask questions about the content of the letter of recommendation.

(9) Certificate of English Proficiency Test

1) Test type · Score

One of the following test results

· TOEFL iBT® Test/TOEFL iBT® Home Edition: Score of 79 or above

*Only TOEFL iBT® scores from a single test date will be considered (MyBest™ scores will not be taken into consideration).

· TOEFL ITP® Test : Score of 550 or above

· IELTS (IELTS Indicator is also acceptable): Score of 6.0 or above

However, persons who meet one of the following criteria are exempt from submitting official certificates proving English language proficiency as above:

a. Applicants who are nationals of the countries listed below.

*Antigua and Barbuda, Australia, Bahamas, Barbados, Belize, Canada, Commonwealth of Dominica, Grenada, Guyana, Ireland, Jamaica, Malta, New Zealand, St Kitts and Nevis, St Lucia, St Vincent and the Grenadines, Trinidad and Tobago, U.K. and U.S.A.

b. Applicants who have completed or are expected to complete an undergraduate or graduate program where English is the official language of instruction.

In such a case, an official university document certifying this is required (the document must be original and signed

by a person who holds a post such as dean or department chair).

2) Required documentation

- A copy of Score Report for TOEFL iBT® or TOEFL ITP® Test
- A copy of the Test Report Form-TRF for IELTS

3) Period of validity

Test results taken more than two years before the first day of the application period are deemed invalid.

–Applicants who have completed or are going to complete the Master’s Degree program of the Graduate School of Policy Science do not have to submit this document.

2. Important Notes for Application

- (1) Regarding how to enter /write your name in application formats, be sure to refer to “ (1) How to enter/write your names”, “2. Points to Note when Applying for Admission” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”.
- (2) Submitted documents cannot be returned for any reason.

V. How to Submit Application Documents

1. How to Submit Application Documents

After completing the payment of the application fee during the application period, the specified application documents must be sent by postal mail as below. Domestic applications postmarked on the due date are accepted. When applying from overseas, application documents must arrive before the application period ends.

Please check the delivery status on your own, using the tracking number offered when used the tracking service. If your submitted documents are incomplete, the administrative office will contact you.

A. When applying from within Japan

- (1) Prepare an envelope that is big enough to fit unfolded A4 documents.
- (2) Download the address label, using “Ritsu-Mate” and print out the label.
- (3) Paste the address label (mentioned in (2)) on the envelope (mentioned in (1)), put all your application documents inside the envelope and send them by Kani-kakitome Sokutatsuyubin (simplified registered express mail). They must be sent from a post office. Mailing your application from a mailbox is unacceptable.

B. When applying from overseas

- (1) Prepare an envelope that is big enough to fit unfolded A4 documents.
- (2) Write all necessary information on the envelope and put all your application documents in the envelope and send them by express mail with tracking number (EMS, etc.).

2. Mailing Address for Application

Administrative Office, College of Policy Science,
Ritsumeikan University, Graduate School Entrance Examination
2-150, Iwakura-cho, Ibaraki-shi, Osaka 567-8570 Japan
Tel: +81-72-665-2080 (Direct)

VI. Screening Method and Examination Sheet

1. Screening Method

Admission will be based upon screening all submitted documents. Applicants may be contacted and interviewed through phone, email, or other alternative communication tools if the Graduate School deems it necessary.

2. Examination Sheet

The Examination Sheet will be used to check your application number.

It is downloadable from “Ritsu-Mate” about one week before the result notification day.

Please refer to “(2) Examination Sheet”, “4. Points to Note when Taking a Graduate School Entrance Examination” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”.

VII. Notification of Results

The results will be posted on “Ritsu-Mate” at 10:00 am (Japan time) on the day of the result announcement.

The documents regarding enrollment procedures will be sent out to successful applicants at their own addresses on the same day.

If your address changes after you submitted the documents for application, send your name, your Application Number, and the new address to Administrative Office, College of Policy Science by email.

Regarding the enrollment procedures, please refer to “5. Enrollment Procedures (Information)” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”.

URL of the “Ritsumeikan University Graduate School Entrance Examination Information Website”:

https://www.ritsumei.ac.jp/gr/en/exam/supplement_e.html/

- Please note that the university will not respond to any inquiries regarding results of the entrance examination.

Individual Preliminary Screening (Only if applicable)

Ritsumeikan University offers individual preliminary screenings for prospective adult learners, etc. with the academic capacity and motivation to study at the graduate level, but whose academic credentials do not meet the minimum application requirements. Those who wish to apply for enrollment into a Master's Program who have been determined through the preliminary screening to have academic ability equal to or greater than that of a university graduate will be allowed to apply for the admission screening. Likewise, those who wish to enroll into a Doctoral Program who have been determined through the preliminary screening to have academic ability equal to or greater than that of a Master's or Professional Degree Program graduate will be allowed to apply for the admission screening.

Those who wish to take the individual preliminary screening for the admission method that allows applicants to qualify by the individual preliminary screening, complete the necessary procedures by the designated deadline.

*It should be noted that the purpose of the individual preliminary screening is only to check whether or not you meet the requirements for application regarding academic ability. It is completely separate from the entrance examination. Passing the individual preliminary screening will simply allow you to apply to take the entrance examination, which you will then need to pass in order to be granted admission to the graduate school.

1. Procedures for the Individual Preliminary Screening

STEPS 1: Request for the individual preliminary screening to the administrative office of the graduate school.

STEPS 2: Obtain required documents to be submitted for the screening.

STEPS 3: Submit required documents by the designated deadline.

STEPS 4: Receive a result of the screening. If you pass the screening, apply for the graduate school in accordance with the application guidelines of the graduate school.

2. Screening Method

Document Screening (plus an interview, if necessary)

3. The matters to be considered during the screening consist of the academic history and qualifications of the individual applicants to be recognized as having an academic ability equal to or higher than university graduates, which include.

- Any learning programs that the applicant has completed at a special training school or vocational school, etc.
- Work experience and qualifications has got the applicant.
- Certain credits that the applicant has earned as a degree / a non-degree student.
- Learning programs that the applicant has completed at a school under the prewar educational system.

4. Deadline to Request for the Individual Preliminary Screening and Submit Documents

〈Deadline to request a screening〉

Please contact the Administrative Office, College of Policy Science at least 3 weeks prior to the first day of the application period of any examination.

〈Deadline to submit documents〉

The date will be notified individually.

5. Documents to be Submitted

Documents once accepted cannot be returned under any circumstances.

〈Applicants for admission to a Master's Program are required to submit the following documents.〉

Documents to be submitted	Remarks
(1) Application form for an individual preliminary screening (which doubles as a personal resume) (2) Essay on your reason for applying for admission and Research plan (3) Certificate of academic background and academic record (Only the Original Copies are acceptable.) (e.g.) certificate of graduation, certificate of enrollment, academic transcript etc. (4) Other documents required by the administrative office.	– Regarding the formats of (1) and (2), inquire at the administrative office of the graduate school. – If you wish, you may submit additional materials, such as another certificate, essay, piece of work, or reference data, together with these documents.

〈Applicants for admission to a Doctoral Program are required to submit the following documents.〉

Documents to be submitted	Remarks
(1) Application form for an individual preliminary screening (which doubles as a personal resume) (2) Essay on your reason for applying for admission and Research plan (3) Certificate of academic background and academic record (Only the Original Copies are acceptable.) (e.g.) certificate of graduation, certificate of enrollment, academic transcript etc. (4) Research achievement that corresponds to a master's thesis (5) Other documents required by the administrative office	– Regarding the formats of (1) and (2), inquire at the administrative office of the graduate school.

6. Mailing Address / Inquiry

Administrative Office, College of Policy Science,
Ritsumeikan University, Graduate School Entrance Examination
2-150, Iwakura-cho, Ibaraki-shi, Osaka 567-8570 Japan
Tel: +81-72-665-2080 (Direct)

7. Screening Fee

None

8. Result of the Screening

The result of the individual preliminary screening will be sent to you by mail or email at least one week prior to the deadline of the application for admission.

9. Validity of the Qualification

The qualification for applying for admission granted as a result of the individual preliminary screening is valid for any application for the same admission in each graduate school.

出願書類の様式一覧／APPLICATION FORM LIST

様式／Form			ページ／Page
GS	1	外国籍志願者情報／ Application Sheet for Non-Japanese Applicants	49
PS	1	志望理由書／Statement of Reason for Application	51
	2-1	研究計画書／RESEARCH PROPOSAL 【MA】	53～55
	2-2	研究計画書／RESEARCH PROPOSAL 【D】	57～58
	3	卒業論文またはゼミ論文の要旨／ Summary of Bachelor's Degree Thesis or Seminar Paper	59
	4	推薦書／Recommendation Letter	61
	5	長期履修制度申請書	63
	6	勤務先証明書	65
	7	人物紹介状／Letter of Introduction	67～68

※各出願書類の受験生氏名については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項（1）氏名の記入方法』にしたがって記載してください。

※ Regarding how to write your name in application formants, refer to “(1) How to enter/write your names”, “2. Points to Note when Applying for Admission” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”.

出願書類は以下のウェブサイトからダウンロードが可能です。

政策科学研究科ウェブサイト：<https://www.ritsumeikan.ac.jp/gsps/admission/document.html/>

Application forms can be downloaded from the following website.

Website of the Graduate School of Policy Science: Application Documents | Admissions | Graduate School of Policy Science | Ritsumeikan University



外国籍志願者情報 / Application Sheet for Non-Japanese Applicants

該当する項目のみ記入・添付してください。

※日本国籍を有しない者のみ提出してください。多重国籍で日本国籍を有する者は提出不要です。

Complete only the sections that apply to you.

*Only required from applicants who do not have Japanese nationality. This form is not required if you have multiple citizenships that include Japanese nationality.

I. 在留資格について / Status of residence

以下のうち該当するものを選択☑・記入してください。/ Complete only the sections that apply to you.

☐ A 現在(出願時点)に在留カードまたは特別永住者証明書を有しておらず、入学時に在留資格「留学」を取得する予定である。

Currently (at the time of application) I do not have a Japanese Residence Card or Special Permanent Resident Certificate, and I plan to obtain a "Student" status of residence at the time of enrollment.

☐ B 現在(出願時点)、在留資格「留学」の在留カードを有している。/Currently (at the time of application) I have a "Student" status of Japanese Residence Card. 現在通っている学校の卒業(または退学)年月を記入し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。

Please write the scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution and attach a copy of your residence card in the attachment area.

現在通っている学校の卒業(または退学)予定年月 Scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution. ※If you have already graduated (or left), enter the date of graduation (leaving).	(MM/YYYY)
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------

☐ C 現在(出願時点)、在留資格「留学」以外の在留カードを有している。

Currently (at the time of application) I have a Japanese Residence Card other than the "Student" status.

以下のうち該当するものを選択し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。

Select the following applicable items and please attach a copy of your residence card in the attachment area.

- ☐ 入学までに在留資格「留学」へ変更する予定である。/ I plan to change my status of residence to "Student" by the date of enrollment.
☐ 在留資格「留学」へ変更する予定はない。/ I do not plan to change my status of residence to "Student".

☐ D 現在(出願時点)、特別永住者証明書を有している。/Currently (at the time of application) I have a Special Permanent Resident Certificate.

<在留カードのコピー(表裏両面)貼付欄 / Attachment area of a Japanese Residence Card (Both sides)>

※B、Cに該当する者のみ / Only those who fall under B and C.

<p>表面 / Front of card</p>	<p>裏面 / Back of card</p>
---------------------------	--------------------------

II. パスポートのコピーの提出 / A photocopy of applicant's passport information page

※出願時に有効期限内のパスポートを取得している者のみ(特別永住者は提出不要)

* Only those who have a valid passport at the time of application (except for special permanent residents)

パスポートの氏名・生年月日が記載されたページをA4サイズの用紙にコピーし、本様式とあわせて提出してください。

Make a photocopy of your passport information page showing your name and date of birth on an A4-size paper and submit it together with this form.

GS1

copy of passport

III. その他 / Others

該当する項目のみ回答してください。/ Complete only the sections that apply to you.

1. 職歴 / Work experience

勤務先(所在地) Name of employer (Address)	勤務内容 Job description	勤務期間 Period of employment
		(MM/DD/YYYY)
		(MM/DD/YYYY)
		(MM/DD/YYYY)

2. 兵役 / Military service

開始 / from	(MM/YYYY)	終了 / End	(MM/YYYY)
-----------	-----------	----------	-----------

以上のとおり、相違ありません。/ I certify that the above statements are true and correct to the best of my knowledge.

日付 / Date: (MM/DD/YYYY)

氏名 / Name:

政策科学研究科/Graduate School of Policy Science

志望理由書/Statement of Reason for Application

氏名 Name	<input type="checkbox"/> 博士課程前期課程/Master's Program <input type="checkbox"/> 博士課程後期課程/Doctoral Program			
<small>※日本国籍でない方はパスポート表記で記入してください。 If you are not a Japanese citizen, please fill in your name as writtenn on your passport.</small>				
<input type="checkbox"/> 一般(日本語基準)/Regular Admissions (Japanese-based)				
<input type="checkbox"/> 一般(英語基準) /Regular Admissions (English-based)				
<input type="checkbox"/>	指導希望教員への事前相談済/Pre-consultated with a Prospective Supervising Professor prior to application	<input type="checkbox"/>	推薦書別送有り(別送は本研究科の専任教員のみ可能) Letters of recommendation to be sent separately (only full-time teaching staff of the Graduate School of Policy Science can do so).	
推薦者氏名/ Name of nominator	①		②	
<input type="checkbox"/> 社会人/Adult Learners Admissions				
<input type="checkbox"/> 外国人留学生(特別相互推薦・日本語基準) /International Student Admissions(Recommendation-based/Japanese-based)				
<input type="checkbox"/> 学内進学/In-University Advancement Admissions				
<input type="checkbox"/> 飛び級/Admissions for Accelerated Learners (Grade Skippers)				
学生証番号/Student ID (立命館大学卒業生のみ /Ritsumeikan grads only)				
指導希望教員/Name of your proposed academic supervisor				
第1希望/ 1st choice				
第2希望/ 2nd choice				
希望指導言語 (Requested language for instruction)	<input type="checkbox"/> 日本語 Japanese	<input type="checkbox"/> 英語 English	(いずれか選択) (Choose and check either one.)	
政策科学研究科を志望する理由： State a reason why you apply for Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University				

※枠内に収まるように記載（PCで入力、または手書き）してください。印刷した文書の切り貼りは不可です。自身で作成・変更した書式は出願書類として認められません。

※Please fill in your response (either typed on a PC or handwritten) in only the space provided. You may not paste the printed document in the space provided. We do not accept applications with forms made/change by oneself.

研究計画書 / RESEARCH PROPOSAL 【MA】

ふりがな Kana Name			
氏名 Name			
	姓/Last(Surname)	名/First	ミドルネーム/Middle
卒業論文・演習論文のテーマ/Theme of the Graduation thesis			
入学後の研究テーマ/Proposed research theme after enrollment			
研究目的/Research purpose			
先行研究/Preceding study			

※枠内に収まるように記載（PC で入力、または手書き）してください。印刷した文書の切り貼りは不可です。自身で作成・変更した書式は出願書類として認められません。

※Please fill in your response (either typed on a PC or handwritten) in only the space provided. You may not paste the printed document in the space provided. We do not accept applications with forms made/changed by oneself.

研究内容/Research content

※枠内に収まるように記載（PC で入力、または手書き）してください。印刷した文書の切り貼りは不可です。自身で作成・変更した書式は出願書類として認められません。

※Please fill in your response (either typed on a PC or handwritten) in only the space provided. You may not paste the printed document in the space provided. We do not accept applications with forms made/changed by oneself.

研究方法 / Research approach
これまでの日本での滞在歴（様式 GS 1 を提出する者のみ記入してください。） /History of your stay in Japan （Only for applicants submitting Form GS 1）
将来の進路希望（具体的に） /Your future goals (be specific)

※枠内に収まるように記載（PC で入力、または手書き）してください。印刷した文書の切り貼りは不可です。自身で作成・変更した書式は出願書類として認められません。

※Please fill in your response (either typed on a PC or handwritten) in only the space provided. You may not paste the printed document in the space provided. We do not accept applications with forms made/changed by oneself.

政策科学研究科博士課程後期課程／Graduate School of Policy Science (D)

研究計画書 ／ RESEARCH PROPOSAL 【D】

ふりがな Kana Name		
氏名 Name		
	姓/Last (Surname)	名/First ミドルネーム/Middle
学歴/ Previous academic study		
学 部 / Undergraduate		
大 学 / College / University		
学科・専攻・コース / Major		卒業日 / Date of Degree Awarded
大 学 院 / Graduate		
大 学 / College / University		
課程・専攻・コース / Major		修了日 / Date of Degree Awarded
博士論文テーマ（仮題可） / Proposed theme of Doctoral dissertation (or Tentative title)		
これまでの日本での滞在歴（様式 GS 1 を提出する者のみ記入してください。） / History of your stay in Japan (Only for applicants submitting Form GS 1)		
将来の進路希望（具体的に） / Your future goals (be specific)		

※枠内に収まるように記載（PC で入力、または手書き）してください。印刷した文書の切り貼りは不可です。自身で作成・変更した書式は出願書類として認められません。

※Please fill in your response (either typed on a PC or handwritten) in only the space provided. You may not paste the printed document in the space provided. We do not accept applications with forms made/changed by oneself.

研究の構想・計画（1,000 字程度） / Three-year research proposal in the Doctoral Program (Approximately in 600 words)

※枠内に収まるように記載（PC で入力、または手書き）してください。印刷した文書の切り貼りは不可です。自身で作成・変更した書式は出願書類として認められません。

※Please fill in your response (either typed on a PC or handwritten) in only the space provided. You may not paste the printed document in the space provided. We do not accept applications with forms made/changed by oneself.

2025.4

(卒業論文またはゼミ論文の要旨)

Summary of Bachelor's Degree Thesis or Seminar Paper

氏名 Name	
論文のタイトル/Title of the thesis	
要旨/Summary	
論文作成にあたって参考にした主な文献・資料 Main literature/material which have been referred in the thesis	

※枠内に収まるように記載（PC で入力、または手書き）してください。印刷した文書の切り貼りは不可です。自身で作成・変更した書式は出願書類として認められません。

※ Please fill in your response (either typed on a PC or handwritten) in only the space provided. You may not paste the printed document in the space provided. We do not accept applications with forms made/changed by oneself.

推薦書 ／ Recommendation Letter

氏名 Name			
記入欄/Please start from here.			
所属・職名・氏名/Name, Title, Affiliation		本人との関係/Relation with the applicant	

「外国人留学生入学試験（特別相互推薦・日本語基準）」および「飛び級入学試験」受験者は、本研究科専任教員の推薦を受けてください。

To apply for “International Student Admissions (Recommendation-based/Japanese-based)” or “Admissions for Accelerated Learners (Grade Skippers)”, you need to obtain a Recommendation letter from a faculty member of the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University.

※枠内に収まるように記載（PCで入力、または手書き）してください。印刷した文書の切り貼りは不可です。ご自身で作成・変更した書式は出願書類として認められません。

※Please fill in your response (either typed on a PC or handwritten) in only the space provided. You may not paste the printed document in the space provided. We do not accept applications with forms made/changed by oneself.

立命館大学大学院政策科学研究科長 殿

長期履修制度申請書

私は、在学中に職業を有することにより、学修・研究時間を充分に取ることが出来ず、標準修業年限で修了することが困難であり、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することを希望します。

長期履修を希望する年限	年	修了希望年月	年	月
-------------	---	--------	---	---

入 試 方 式			
氏 名			
勤務先名称			
職 種		就業形態*1	

申請理由 ※ 記入内容は要項内の「長期履修制度について」をご覧ください。

*1 就業形態の記入例：正社員、契約社員、派遣社員 等

備考	
----	--

※ ご自身で作成されたフォームでの出願は認めません。

勤務先証明書

様式／ Form PS 6

ふりがな		生年月日	
氏名			
現住所			
勤務先名			
職種		雇用形態	
在職期間		勤務時間	

勤務先所在地

事業所名

(公印要)

印

TEL

代表者名

(公印要)

印

人物紹介状/Letter of Introduction

年(Year) 月(Month) 日(Date)

志願者/Applicant	
氏名/Name	

志願者について、主に以下の 1 ～ 4 の項目に留意して人物紹介の記述をお願いします。
Please write a letter of introduction for the applicant by paying attention to the following points.

1. 推薦者と志願者との関係およびその関係の発生した時期をお示してください。
Please describe in what capacity you have known the applicant and for how long?
2. 志願者が本研究科を志望する動機の確かさ、その動機の持続可能性について、感じ取れる点をお示してください。
Please describe the points where you can sense the applicant is certainly motivated to study at the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University and the sustainability of the motivation.
3. 志願者に卓越した資質、能力を見出されている場合には、そのように判断された理由をお示してください。
Please describe if the applicant poses outstanding quality and ability and the reason for this judgement.
4. あえて志願者の弱点、短所をあげるとすればどのような点であり、また本人はそれを補うためにどのような努力をしていると感じるのかをお示してください。
If you were to describe the weaknesses or the points of improvement of the applicant, what would they be?
Also, please describe recognized effort of the applicant to make up for them.

人物紹介者（本様式を記入する者/Introducer (person who fills in this form)	
氏名/Name	
所属先および所属先住所/ Name of Institution, Company and Address	
職名/Position/Job Title	
署名/Signature	
人物紹介者（本様式を記入する者）が面識を持っている本研究科専任教員 A faculty member of the Graduate School of Policy Science, Ritsumeikan University who knows or has known the introducer, the person who fills in this form.	
氏名/Name	

人物紹介の記述

※枠内に収まるように記載（PC で入力、または手書き）してください。印刷した文書の切り貼りは不可です。自身で作成・変更した書式は出願書類として認められません。

※ Please fill in your response (either typed on a PC or handwritten) in only the space provided. You may not paste the printed document in the space provided. We do not accept applications with forms made/changed by oneself.

2025.4